



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月10日

上場会社名 株式会社 天満屋ストア 上場取引所 東
 コード番号 9846 URL <http://www.tenmaya-store.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)野口 重明
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)加島 誠司 (TEL)086-232-7265
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日 配当支払開始予定日 平成26年11月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	37,250	△5.7	1,034	20.4	856	12.5	85	△60.4
26年2月期第2四半期	39,491	△2.2	858	△20.5	760	△19.9	216	△55.3

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 123百万円 (△45.3%) 26年2月期第2四半期 225百万円 (△53.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	7.41	—
26年2月期第2四半期	18.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	57,438	16,321	28.4
26年2月期	57,571	16,227	28.2

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 16,296百万円 26年2月期 16,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
27年2月期	—	2.50	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,500	△5.8	2,000	15.0	1,600	5.1	420	160.7	36.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年2月期2Q	11,550,000株	26年2月期	11,550,000株
27年2月期2Q	508株	26年2月期	480株
27年2月期2Q	11,549,496株	26年2月期2Q	11,549,560株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調が続きましたものの、消費増税後の駆け込み需要の反動や夏場の天候不順による季節商品の不振などもあり、個人消費は低調なまま推移いたしました。

こうしたなか当社グループは、営業力の強化とローコスト運営の徹底による収益力の向上に取り組むとともに、コーポレート・ガバナンスの充実にも努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は372億50百万円(前年同四半期比5.7%減)、営業利益は10億34百万円(前年同四半期比20.4%増)、経常利益は8億56百万円(前年同四半期比12.5%増)、四半期純利益は85百万円(前年同四半期比60.4%減)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

(小売事業)

小売事業につきましては、見やすく、買いやすく、手に取りやすい売場の再構築に取り組み、取扱商品や陳列量の見直しを行うとともに、値ごろ感のある商品の充実やライフスタイルに対応した売場づくりに努めてまいりました。また、粗利益率の改善や販管費の節約合理化の徹底などによる収益力の向上にも努めてまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の小売事業の営業収益は338億59百万円(前年同四半期比7.1%減)、営業利益は7億35百万円(前年同四半期比13.6%増)となりました。

(その他)

その他の事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売が主なものであり、徹底した品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発力の強化や生産性の向上に取り組んでまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間のその他の事業の営業収益は33億91百万円(前年同四半期比11.2%増)、営業利益は2億98百万円(前年同四半期比41.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億33百万円減少し、574億38百万円となりました。これは主に、流動資産が5億96百万円増加したものの、有形固定資産が4億99百万円減少したことや、投資その他の資産が1億57百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億26百万円減少し、411億17百万円となりました。これは主に、有利子負債が減少したことによるものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ93百万円増加し、163億21百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ1億54百万円増加し、13億17百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ5億42百万円減少し、14億17百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が1億52百万円減少したことに加え、退職給付引当金が減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ4億79百万円減少し、3億8百万円の支出となりました。これは主に、敷金及び保証金の回収による収入が7億99百万円減少したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ7億96百万円増加し、9億53百万円の支出となりました。これは主に、長期借入れによる収入の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、引き続き景気の緩やかな回復が見込まれますものの、所得環境の改善が不透明ななか、消費税率の再引き上げの動きなど消費マインドに与える影響も懸念され、個人消費は引き続き低調なまま推移するものと予想されます。当社グループといたしましては、このような厳しい環境のなかで、既存店の活性化や株式会社セブン&アイ・ホールディングスとの業務提携の推進による営業力の強化に取り組んでまいります。また、引き続き粗利益率の改善や販管費の節約合理化による収益力の向上に努めるほか、人材の育成と組織の活性化にも注力してまいります。

なお、業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月11日に公表いたしました平成27年2月期(平成26年3月1日～平成27年2月28日)の連結業績予想を修正いたします。営業収益は第2四半期連結累計期間の実績値等を踏まえ修正しており、営業利益、経常利益及び当期純利益は、粗利益率の改善や販管費の節約合理化などに努めることにより前回予想数値からの修正はございません。

平成27年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	74,700	2,000	1,600	420	36.36
今回修正予想(B)	73,500	2,000	1,600	420	36.36
増減額(B-A)	△1,200	—	—	—	—
増減率(%)	△1.6	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成26年2月期)	78,063	1,738	1,523	161	13.94

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,162,969	1,317,364
売掛金	1,363,069	2,140,055
営業貸付金	191,512	117,158
商品	4,210,244	3,952,738
貯蔵品	23,330	21,448
その他	1,576,600	1,560,965
貸倒引当金	△73,483	△59,267
流動資産合計	8,454,244	9,050,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,942,646	14,387,615
土地	16,399,282	16,533,742
その他(純額)	1,745,587	1,666,438
有形固定資産合計	33,087,516	32,587,796
無形固定資産		
のれん	516,465	484,619
その他	2,884,757	2,844,405
無形固定資産合計	3,401,222	3,329,025
投資その他の資産		
差入保証金	3,913,729	3,713,105
敷金	6,645,714	6,615,021
その他	2,082,812	2,158,510
貸倒引当金	△13,320	△15,281
投資その他の資産合計	12,628,936	12,471,356
固定資産合計	49,117,675	48,388,178
資産合計	57,571,919	57,438,641

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,204,970	4,790,779
短期借入金	12,460,445	11,707,977
未払法人税等	199,145	254,746
賞与引当金	102,397	96,636
その他	3,219,528	4,006,490
流動負債合計	20,186,486	20,856,629
固定負債		
長期借入金	12,977,009	12,998,002
退職給付引当金	2,004,279	1,555,505
役員退職慰労引当金	99,510	67,130
利息返還損失引当金	120,535	94,312
資産除去債務	162,411	164,132
長期預り保証金	2,327,392	2,104,419
長期預り敷金	2,246,872	2,236,007
その他	1,219,858	1,041,493
固定負債合計	21,157,868	20,261,001
負債合計	41,344,354	41,117,631
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,500	5,347,500
利益剰余金	7,079,231	7,135,981
自己株式	△389	△414
株主資本合計	16,123,842	16,180,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,261	115,970
その他の包括利益累計額合計	83,261	115,970
少数株主持分	20,460	24,473
純資産合計	16,227,565	16,321,010
負債純資産合計	57,571,919	57,438,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	37,830,726	35,680,891
売上原価	28,669,480	26,656,250
売上総利益	9,161,246	9,024,640
営業収入	1,660,385	1,569,655
営業総利益	10,821,631	10,594,296
販売費及び一般管理費	9,962,904	9,560,251
営業利益	858,726	1,034,044
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,587	6,512
持分法による投資利益	58,171	—
その他	7,708	9,652
営業外収益合計	75,468	16,165
営業外費用		
支払利息	168,484	139,074
その他	4,713	54,962
営業外費用合計	173,198	194,036
経常利益	760,996	856,173
特別損失		
固定資産除却損	45,730	17,208
減損損失	139,835	274,957
店舗閉鎖損失	134,915	173,087
退職特別加算金	26,994	139,329
その他	13,930	4,326
特別損失合計	361,405	608,909
税金等調整前四半期純利益	399,590	247,263
法人税等	179,827	156,427
少数株主損益調整前四半期純利益	219,763	90,835
少数株主利益	3,705	5,212
四半期純利益	216,057	85,623

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	219,763	90,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,195	32,708
その他の包括利益合計	6,195	32,708
四半期包括利益	225,958	123,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,253	118,331
少数株主に係る四半期包括利益	3,705	5,212

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	399,590	247,263
減価償却費	853,469	845,047
減損損失	139,835	274,957
のれん償却額	31,846	31,846
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△33,139	△12,255
賞与引当金の増減額(△は減少)	△36,112	△5,761
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△68,627	△448,773
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,150	△32,380
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△17,310	△26,223
建物等撤去引当金の増減額(△は減少)	△30,330	—
受取利息及び受取配当金	△9,587	△6,512
支払利息	168,484	139,074
持分法による投資損益(△は益)	△58,171	—
固定資産除却損	45,730	17,208
固定資産売却損益(△は益)	2,080	—
売上債権の増減額(△は増加)	△758,866	△777,097
営業貸付金の増減額(△は増加)	155,697	74,354
たな卸資産の増減額(△は増加)	137,156	259,388
仕入債務の増減額(△は減少)	600,532	581,548
その他	768,046	543,682
小計	2,296,474	1,705,368
利息及び配当金の受取額	9,685	6,562
利息の支払額	△158,333	△130,951
法人税等の支払額	△187,951	△163,766
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,959,874	1,417,213
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△734,174	△506,012
有形固定資産の売却による収入	6,573	225,000
無形固定資産の取得による支出	△1,081	△27,927
貸付金の回収による収入	3,449	258
敷金及び保証金の差入による支出	△2,975	△17,122
敷金及び保証金の回収による収入	1,059,330	259,491
預り敷金及び保証金の受入による収入	38,212	20,771
預り敷金及び保証金の返還による支出	△199,140	△263,292
投資活動によるキャッシュ・フロー	170,194	△308,833

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△760,000	△920,000
長期借入れによる収入	3,900,000	4,450,000
長期借入金の返済による支出	△4,679,976	△4,261,475
リース債務の返済による支出	△137,380	△143,979
自己株式の取得による支出	△43	△25
配当金の支払額	△28,873	△28,873
少数株主への配当金の支払額	△1,200	△1,200
その他	△42,890	△48,431
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,750,363	△953,984
現金及び現金同等物に係る換算差額		
	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	379,706	154,395
現金及び現金同等物の期首残高	886,578	1,162,969
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,266,284	1,317,364

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。